



# 学校だより

6月号

希望【きぼう】 幸福【しあわせ】 他愛【やさしさ】  
岸谷小ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya>

令和2年6月1日  
横浜市立岸谷小学校  
校長 矢崎 真理

## 待ちに待った学校再開！！！！

校長 矢崎 真理

いよいよ学校が再開されることになりました。

6月1日から、段階的にはありますが、子どもたちがいてこそその学校になりました。ステイホーム、手洗い、うがい、課題学習などにご協力くださったご家庭の皆さま、ありがとうございました。わたくしたち教職員一同も、待ちに待った学校再開です。今まで教職員一同で、実現を待ち望んだ学校再開に向けて、生活面、学習面についての準備に努めてまいりました。

学校では、学びの遅れを取り戻すことももちろん大切ですが、登校を心から喜ぶ子がいる反面、不安に思っている子がいることを意識し、それぞれにきめ細かくケアし、対応していく必要があります。3月から続いた休校による過度のストレスを抱えている子が多くいるであろうことを理解しながら、子どもたちのモチベーションを保つために、岸谷小学校にかかわるすべての大人が知恵を働かせ、協力していくことが望まれます。

今、学校現場が考えていることは「子どもたちが、安心して楽しい学校生活を送ってほしい。」ということです。そのために、先の見通しがもてにくい状況にある中で、さまざまな工夫をして子どもたち一人一人の心身の状況把握、教育課程の編成、年間学習指導計画の立て直しなどを行いながら、スムーズに日常の学校生活に慣れ、親しみ、仲間との新しい関係づくりを進められるよう、「子どもの社会的スキルプログラム」や「学校再開プログラム」を取り入れ、活用していきます。

学校から遠ざかっていた時間を過ごしていたので、大勢の人と一緒に生活し、人との距離を縮めて関わり合い、さまざまな体験を積む中で学ぶということ、1年生は2か月間、2年生から6年生は3か月間、できませんでした。これからは、「学校の新しい生活様式」(文部科学省 2020.5.22発)を実践しながら、教育活動を展開していきたいと思えます。

コロナウイルス感染症はいまだ不明な点が多く、効果的なワクチン開発もされず、今後も感染及び拡大のリスクを背負いながら、でもそれを抑えて学校生活を維持していかなければなりません。

それには、ご家庭・地域のご理解ご協力が不可欠であり、**感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い**を意識して行うことと、**日常生活を営む上での基本的生活様式を守り、毎朝の体温測定・健康チェック、発熱または風邪症状がある場合はけっして無理をせず、自宅療養**することを徹底してください。インフルエンザの集団大量感染による学級・学校閉鎖も、最初は一人、二人の感染者から学校という、限られたスペースの中で一気に拡大することで起こっていました。コロナウイルスは 空気感染ではないとのことですが、「**飛沫(話したり食べたり咳や、くしゃみで唾液が飛ぶことにより)感染**」と「**接触(ウイルスの付いた手で触れることにより)感染**」を防ぐことで**可能な限り感染リスクを減らす**ことができるのです。

**第2波、第3波を防ぐ**ことを、みんなの力を結集して取り組んでいけたら！と願っています。

学校ではもちろん、何にも先がけて子どもたちに教えていきますが、ご家庭でも、折あることに子どもたちにわかるように伝え、ご家庭内での約束事に取り入れていただければと思います。

日本が、感染者数、死亡者数で世界的に見ても少ないことに、他国から驚かれているとのニュースを聞きますが、厳罰化しなくても要請に従う、**多くの善良な人々の規範意識によるもの**であり、誇れることだと思います。でも、重症化する危険も理解して、**感染予防・拡大予防を続けていく**ことに、学校再開した今だからこそ、さらに力を合わせて取り組んでいきましょう。

原因がわからずに(ひょっとしたら空気感染?)もしも罹患してしまった場合に、**差別・偏見・誹謗中傷などが起こらないよう、「き 希望 し 幸せ や 優しさ」を、学校教育で育成**しますので、令和2年度も、岸谷小学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 学校再開における対応について

本校では、学校再開に際し、文部科学省、横浜市教育委員会の通知等に基づき、校内での感染拡大防止に取り組み、学習活動を進めてまいります。皆様のご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

### 【学校再開スタートプラン】

国の緊急事態宣言を受け、全市一斉臨時休業を行ってきました。学校再開にあたり、お子さんの不安な気持ちにしっかりと寄り添い、速やかに通常の学校生活が送れるよう、学校では子どもたちの「心のケア」と「新しい仲間づくり」をベースにした取組を大切にしていきます。具体的には、横浜市教育委員会が作成推奨する「学校再開スタートプログラム」を実施し、子どもたちの心の安定を図り、学習や学校生活が円滑に進められるようにしてまいります。

### 【学校生活の過ごし方】

#### ■生活習慣・友達との関わり方等について

マスク着用、手洗いを励行します。マスク、ハンカチ・タオル等のご確認をお願いします。また、他の友達との距離を保ち、密接、密集しないように指導します。学用品等の貸し借りをしないなど、物を介しての接触も減らせるようにします。

#### ■教室環境について

教室のドアや窓は開けたままにし、換気を十分にを行います。教室の座席や廊下の水道など、一定の距離を保てるようにします。

#### ■持ち物（記名をしてください。）

マスク・ハンカチ（タオル）・ティッシュ・水筒・健康観察カード・マスクを置く清潔なビニールや布等  
※ご希望の方は消毒ジェル・シート類を持たせていただいても構いません。本人のみの使用となります。使用、管理の仕方についてはご家庭でもご確認をお願いします。

### 【健康管理】

お子さんの朝の体調の様子、体温を健康観察カードに記入し提出してください。せきや熱、その他体調の悪い様子がありましたら、登校を見合わせ、欠席の連絡をしてください。登校後、各教室では健康観察を十分に行います。学校生活の中で体調の悪い様子がありましたら、保護者の方に連絡をします。できるだけ速やかにお迎えをお願いいたします。

また、欠席連絡は電話でお願いします。（連絡帳は使わないでください）

TEL 581-3301

070-1314-0274

### 【学習】

#### ■授業内容について

これまでの家庭学習について確認し、状況に応じて補足的な学習を取り入れながら進めます。

#### ■授業中の活動について

授業中も原則マスクを着用し、グループでの活動は行いません。年間指導内容を入れ替える、活動内容を変更するなどし、授業中も密接、密集の状態にならないようにします。教具等の共有も避けますが、必要な場合は、事前に手洗いをし、教具等消毒したものを使用します。その他、教科に応じた感染防止の取組を進めていきます。（例：体育では、熱中症を防ぐため、距離をとってマスクを外す、インターバルを適切にとるなど、運動量の制限をしながら運動をします。水泳は行いません。音楽では、歌唱の際、回数や友達との間隔等を考慮して行います。リコーダーや鍵盤ハーモニカは当面使いません。）

## 今後の予定について

6月 1日（月）～12日（金）分散登校  
A・Bグループ別  
（発育測定実施予定）

6月15日（月）～30日（火）午前授業

7月 1日（水）～ 通常授業

今後の行事予定については、学校だより7月号等でお知らせいたします。

## 学校カウンセラー 教育相談のご案内

学校カウンセラーの徳永先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当野呂までご連絡ください。

<6月来校日>

6月 5日（金）午後

6月 8日（月）午前

6月18日（木）午後

6月19日（金）午前

6月22日（月）午前

6月25日（木）午前

